

2019年度臨時評議員会

日時：平成31年4月18日（木）10時30分～

会場：大分県教育センター3階「講堂」

出席者

(44名) 堤 聖一 熊谷 和雄 五十川 浩司 岡松 眞明 池田 進一
結城 順史 坪井 公治 中村 哲明 西 明宏 山口 次男
加藤 裕三 衛藤 敬 富松 秋實 福田 茂 米津 康広
梶川 清明 栗林 久 大石 祥一 谷上 和年 秋吉 春夫
佐藤 慎二郎 三宅 文子 佐藤 士文 梶原 増美 丸山野 康弘
麻生 純二 佐藤 重徳 高山 英一郎 渡辺 真由美 羽田野 浩二
嘉名 竜馬 三木 武夫 秋吉 勝彦 藤井 治 藤原 直也
大戸 敏雄 小畑 春美 緒方 幸茂 小野 哲也 衛藤 欣也
真城 孝之 大海 明治 河野 英樹 安部 新悟

欠席者

(21名) 奥村 正二 山崎 隆明 大野 成臣 波津久 郁生 利光 正
田中 功一 河津 龍治 吉野 真治 山田 昌信 別所 健太郎
後藤 幸正 曾我 圭司 後藤 佑 久保田 勲 穴井 洋一郎
甲斐 正寿 安藤 隆治 井上 涼治 臼木 寛章 後藤 栄二
佐藤 直樹

陪 席

(12名) 井上 徹 中村 和好 矢田 哲司 高野 初男 薬師寺 秀治
秋吉 邦洋 畔津 義彦 大野 勝憲 金澤 俊夫 赤木 康造
吉武 直裕 高橋 秀幸

資格確認

渡邊総務部長が出席者44名で、定数の過半数の出席であることから、本会定款第22条により本会が成立することを報告した。

1. 開会のことば

渡邊総務部長が開会のことばを述べた。

2. あいさつ（加藤 寛章 大分県教育庁体育保健課長）

評議員の皆様方には、年度はじめの大変ご多用の中、御出席いただき、誠にありがとうございます。また、日頃より、県体育協会の諸事業をはじめ、本県のスポーツ振興に御尽力いただいておりますことに、改めて感謝申し上げます。さて、3月の評議員会以降、大分県のスポーツ界は大いに賑わいました。何と言っても主役は、選抜高校野球大会、10年ぶりの2校出場に加え、大分県として初の両校初戦突

破、そして明豊高校は、選抜では、県勢43年ぶりとなるベスト4進出を果たし、県民に大きな感動を与えてくれました。また、その他の高校選抜大会等においても、自転車、ウエイトリフティング、ライフル射撃、カヌー、ボウリングで優勝を果たしました。関係の競技団体をはじめ関係者の皆様には敬意を表しますとともに、心から、お喜びを申し上げる次第です。本日の会議は、役員改選に伴い、本会の業務執行機関となっている理事会の理事及び監事候補者の選出が主な内容となります。前回の改選時（平成29年度）に、選出区分の見直しを図りましたので、今回は前回同様、区分毎で協議をしていただきます。前回の申し合わせ事項等を勘案し、慎重な御審議をいただきますようお願いいたします。また、本年度は評議員の改選期となっております。皆様方の任期は、本来ならば5月末に開催します定時評議員会の終結の時までとなっていますが、本会の業務を円滑に進めるために、本日の評議員会をもって、一旦御退任をいただき、新たな評議員を4月25日に選定させていただくこととしています。今回の改選で御退任される方もいらっしゃると思いますが、引き続き、本会に対しまして御支援と御協力を賜りますようお願いいたします。結びに各加盟団体の一層の御発展と皆様方の今後ますますの御活躍を祈念申し上げまして、挨拶とさせていただきます。本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

3. 関係者紹介

伊藤健一事務局長が体育協会事務職員を紹介した。続いて、宮成康蔵大分県教育庁体育保健課競技力向上対策班指導主事兼主幹が体育保健課関係職員を紹介した。

4. 議長選出

本会評議員会規程第3条「評議員会の議長は、この評議員会において出席した評議員の中から互選する」に従い渡邊総務部長が議場へ諮ったところ、事務局に一任するとの声が挙がった。そのため事務局案を伊藤事務局長が以下のとおり提案し、全会一致で承認された。

- ・一般社団法人大分県バスケットボール協会専務理事 加藤 裕三 氏
- 評議員会議事録の署名については、本会定款第23条第2項に「議長は議事録に記名押印する」と明記されている旨を伝えた。
(加藤氏よりあいさつをいただいた。)

以降は、加藤議長による進行。

5. 議事

議案1 2019・2020年度役員（理事・監事）候補者の選出について

伊藤事務局長が上記の事項について説明した。以下説明内容。

それでは、議案1の2019・2020年度公益財団法人大分県育協会役員候補者の選出について説明いたします。前回の評議員会で予告しましたが、本年度は役員と評議員両方の改選期に当たりますことから、本日の会では、役員候補者の選出をお願いしたいと思います。

レジュメ6ページから参考資料として定款を載せています。8ページをお開きください。第24条（役員の配置）に、「この法人には次の役員を置く。（1）理事20名以上30名以内（2）監事2名以上4名以内」となっております。また、第25条（役員の選任）に、「理事および監事は評議員会の決議によって選任する。」となっております。この定款を根拠に本日の評議員会では、その候補者を決めていただきたいと思います。

次に、候補者の選出についてです。レジュメの11ページをお開きください。理事選出に関する事項として、本会の「評議員及び役員等候補選出規則」がございます。その第3条に、「理事候補者については、次の各号に掲げる者の中から、それぞれの各号に定める人数の範囲内で、推薦委員会が評議員会に推薦するものとする。」とあり、（1）加盟競技団体が互選により推薦する者12名以内、（2）加盟地域スポーツ団体が互選により推薦する者6名以内、（3）加盟地域学校体育団体が互選により推薦する者2名以内、（4）理事会が推薦する学識経験者10名以内と規定しています。

次に、加盟競技団体が互選により推薦する理事候補者における区分についてです。レジュメの2ページをお開きください。選出区分については、平成29年度 of 分担金改定に伴い、組織の規模により、競技団体区分は、これまでの3区分から5区分に変更したところです。区分別の役員等候補選出数ですが、同じくレジュメ2ページに理事数を記載しています。競技団体は、A区分2名・B区分3名・C区分3名・D区分2名・E区分2名です。

次に、地域スポーツ団体が互選により推薦する理事候補者における区分についてです。同じくレジュメの2ページに記載している通り、各教育事務所管内から各1名、計6名となります。

次に、加盟地域学校体育団体が互選により推薦する理事候補者における区分については表の通り2名となります。また、監事候補者の選出ですが、レジュメ11ページをお開きください。評議員及び役員等候補選出規則第4条（監事候補者の推薦）で「本会定款に定める2名以上4名以内の範囲内で、推薦委員会が評議員会に推薦するものとする。」とあります。レジュメ5ページをお開きください。平成23年度からの監事候補者の選出区分は、競技団体・地域スポーツ団体・外部の者の3名とし、競技団体・地域スポーツ団体は輪番制とし、外部の者は税理士とするようになっております。記載しております監事輪番表にそって選出をお願いしたいと考えております。

その他確認事項ですが、レジュメ11ページの「評議員及び役員等候補選出規則」の第5条（定年制）に「役員等は、選任時において、その年齢が70歳未満でなければならない」と規定されています。また、平成23年度第1回評議員会で「評議員と理事は兼ねることができない」となっています。

以上、加盟団体の区分ごとの役員候補の選出方法・区分ごとの選出理事数及び監事

の輪番についてこれでよろしいかどうかお諮りします。

(質疑応答なし)

＜上記の説明を踏まえ、加藤議長が議案１の議場を諮ったところ全会一致で承認された＞

それでは、これから、理事候補者の選出について協議をお願いいたします。競技団体につきましては、理事候補者を選出するに当たって、平成２９年度に作成していただきました、申し合わせ事項をお手元にお配りしています。本日、評議員が欠席の競技団体につきましては、陪席での出席をお願いしておりますので、これより協議へ参加していただき、区分ごと十分にご協議いただきまして、理事候補者を選出していただきたいと思います。なお、競技団体各グループの進行役を次にあげる方をお願いしたいと思います。申し訳ございませんが、こちらで指名させていただきます。

Bグループ、バレーボール協会 西 理事長。Cグループ、水泳連盟 堤 理事長。Dグループ、なぎなた連盟 渡辺 事務局長。Eグループ、ボクシング連盟 中村 理事長。以上の方々をお願いしたいと思います。

また、地域スポーツ団体につきましては、教育事務所ごとにそれぞれ話し合っただきたいと思います。進行役については、中津市、別府市、大分市、佐伯市、豊後大野市、日田市の各評議員の方をお願いいたしますので、よろしくお願いします。

最後に、進行役をお願いした方々には、協議終了後に選出された競技団体、地域スポーツ団体、また新たな申し合わせ事項やその他の意見につきましてご報告をお願いいたします。以上でございます。

(ブロックごとに協議)

伊藤事務局長が選出区分ごとの役員候補者を発表した。以下、内容。

競技団体です。A区分は、大分県サッカー協会大場俊二氏、大分県軟式野球連盟衛藤賢氏、B区分、大分県弓道連盟後藤博美氏、大分県卓球連盟中村和好氏、大分県バドミントン協会渡邊光廣氏、C区分、大分県ボウリング連盟後藤修二氏、大分県相撲連盟真砂昌史氏、大分県ゴルフ協会友岡正春氏、D区分、大分県カヌー協会藤本学氏、大分県レスリング協会牧野新吾氏、E区分、大分県フェンシング協会佐藤彰倫氏、大分県馬術連盟神志那静清氏になります。続いて、地域スポーツ団体です。中津教育事務所管内、中津市体育協会今富寛二氏、別府教育事務所管内、別府市体育協会花木敏寿氏、大分教育事務所管内、大分市体育協会三好正昭氏、佐伯教育事務所管内、佐伯市体育協会榎英樹氏、竹田教育事務所管内、竹田市体育協会山口誠氏、日田教育事務所管内、日田市体育協会竹井信之氏になります。最後に学校体育団体です。大分県高等学校体育連盟井上倫明氏、大分県中学校体育連盟工藤啓記氏になります。

次に、監事候補者です。

競技団体区分は、C区分から大分県水泳連盟倉掛賢裕氏、地域スポーツ団体区分

は、日田教育事務所管内、玖珠郡体育協会武石哲也氏、外部区分は、税理士法人プロパートナー税理士矢部正秋氏、以上になります。

(質疑応答なし)

＜上記の説明を踏まえ、加藤議長が議場へ諮ったところ全会一致で承認された＞

7. その他

2019年度公益財団法人大分県体育協会賛助会員募集について

伊藤事務局長が上記の事項について説明した。以下説明内容。

賛助会員制度につきましては、平成22年度から取り組みをはじめ、これまで本会の運営に有効に活用させていただいているところです。この場を借りまして、厚くお礼申し上げます。本会の財政状況につきましては、これまで厳しい状況が続き、今後も安定的な財政基盤の確立に向けて、賛助会員の拡充は喫緊の課題でもございます。本年度は、400万円を目標にして、賛助会員制度への協力依頼を積極的に行ってまいりたいと考えております。本日は小封筒入りの趣意書等を配付させていただいております。何卒、趣旨を御理解の上、本年度も御協力くださいますよう切にお願い申し上げますとともに、周囲の方々にも賛助会員の輪を拡げてくださいますよう併せてお願い申し上げます。

(質疑応答なし)

6. 閉会のあいさつ

渡邊総務部長が閉会のことばを述べた。

平成 年 月 日

議長 加藤 裕三